

放射線の健康影響に係る 研究調査事業

福島復興再生や風評の払拭等の取り組みにより得られた教訓を活かし、蓄積された研究成果の更なる社会還元を図るため、環境保健行政における知見の充実に活用できる新規研究課題を募集します。



▲吾妻小富士(あづまこふじ)福島県福島市 桜が咲く季節、山の残雪がうさぎの形に見えることから雪うさぎと呼ばれ、春の訪れを告げるシンボルとして親しまれています。

公募期間

令和5年8月31日(木)~10月4日(水)正午

詳細はこちらから

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/study.html>

問合せ窓口

環境省 大臣官房環境保健部 放射線健康管理担当参事官室
E-Mail: radiation_research_23@env.go.jp



放射線の健康影響に係る研究調査事業

公募内容

研究機関に所属する研究者が行う
1～3年間の研究が対象です。



▲キビタキ(福島県の鳥)

- 1 福島第一原発事故後の長期にわたる低線量放射線の被ばくや避難等の生活習慣の変化による健康影響に関する疫学研究**
年間上限額：1000万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：3年
- 2 過去の報道や教育が放射線に係る健康不安に与える影響の分析及びその解消に関する研究**
年間上限額：800万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：2年
- 3 福島第一原発事故による健康影響リスクが低リスクであることを示す情報の伝達に関する研究**
年間上限額：800万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：3年
- 4 福島県内における地方自治体の復興状況に応じたリスクコミュニケーションに関する研究**
年間上限額：800万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：3年
- 5 原子力災害時のリスクコミュニケーションが実施可能な人材を育成するための研究**
年間上限額：800万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：3年
- 6 放射線健康影響に係る科学的根拠の構築に資する研究**
年間上限額：800万円 予定採択件数：1件程度 研究期間(最長)：3年

詳細はこちらから

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/study.html>

